

水稻生産情報



JA つがる弘前
中央地区営農係

育苗管理は天気予報を確認し、こまめに温度・水管理を行いましょ。また、徒長苗は田植え後の生育にも悪影響を与えるため、健苗育成に努め、田植え後の活着促進、初期生育の確保を目指しましょ。

1. 育苗期間の管理

積極的な換気と節水管理で徒長を防ぎましょ。

●1.5~3.0葉（4月29日~5月12日） 日中25℃・夜間5℃

<ハウス育苗>

灌水：苗の葉先が巻き始めた頃、朝方にたっぷり行ってください。

培土や換気等の環境で水持ちが変わるため、箱内水分をこまめに確認しましょ。

追肥：葉色が淡くなった場合、1箱当たり硫安5gを500ccの水に溶かし灌注しましょ。

追肥は灌水前に行い、追肥後は必ず水洗いを行い、葉焼けを防ぎましょ。



『徒長苗を植えると…』
近年、田植えの時期に強風、低温が重なることが多くなっています。その様な日に軟弱な徒長苗を植えると、代枯れしやすく活着も遅れます。健苗育成に努め、田植えも天気予報を確認しながら計画しましょ。

●3.0葉~田植え（5月13日~5月19日） 日中20℃・夜間5℃

田植え5日前頃からハウスや苗代のビニールを日中は全面開放し、夜間は霜が降りる時以外は上部のみ覆い、両裾は空けて苗を外気にならしましょ。

2. 田植えのポイント

●天候

- ・温暖で穏やかな日
(代枯れ防止、活着促進)



●栽植密度（坪当り）

- ・はれわたり……80株
- ・まっしぐら……80株
- ・青天の霹靂……70株



●植付本数、植付深さ

- ・中苗で3~5本
- ・深さ3cm程度

※補植時、多く植えがちです。



●病虫害防除（箱施用剤）

薬剤名	使用量	使用時期	対象病虫害
パダン粒剤	80g/箱	田植当日	イネミズウムシ イネトビムシ
ブイグットバイソン粒剤	50g/箱		いもち病 イネミズウムシ イネトビムシ

※青天の霹靂作付者は『パダン粒剤』のみ使用可能です。



イネドロオウムシ

イネミズソウムシ

↑ 昨年多発した方は箱粒剤を使用しましょ。

3. 除草剤散布

雑草が多い方は体系処理を行いましょ。 ※青天の霹靂作付者は『ゼータタイガー』のみ使用可能です。

体系	薬剤名・使用時期	
一発処理	4成分	初中期一発剤 ・シンズイズ1和粒剤（田植直後~ノビエ4.0葉期） ・シンズイズフロアブル（田植3日後~ノビエ4.0葉期） ・シンズイズ豆つぶ250（田植3日後~ノビエ4.0葉期） ・シンズイズジャンボ（田植3日後~ノビエ4.0葉期）
	3成分	初中期一発剤 ・ゼータタイガー1kg粒剤（田植直後~ノビエ3葉期） ・ゼータタイガーフロアブル（田植3日後~ノビエ3葉期） ・ゼータタイガージャンボ（田植3日後~ノビエ3葉期）
初・中期体系処理	初期剤 ・ソルネット粒剤（移植7日前まで、 ・エリジャン乳剤（移植直後~ノビエ1葉期）	中期剤 ・レプラス1kg粒剤（移植後14日~ノビエ4葉期まで） ・ツイゲキ豆つぶ250（移植後14日~ノビエ4葉期まで） ・セカンドショットSジャンボMX（ジャンボ剤）（移植後14日~ノビエ3.5葉期まで）

●除草剤を効かせるポイント！
 ①水漏れがないか畦畔などを確認しよう。
 ②代かきは丁寧に、均平にしよう。
 ③代かきから10日以内に散布しよう。
 ④散布後、水深5cm以上を3日以上保とう。
 ⑤水持ちが悪い水田では粒剤を使用しよう。

4. 田植え後の管理

苗の活着促進、早期に分げつを確保するためにも、昼間止水・夜間かんがいを基本に、暖かい日は浅水（2~3cm）、寒い日は深水（4~5cm）管理を行いましょ。

